

平成 21 年鉱工業の動向

1 概況

平成 21 年の本県の鉱工業指数を平成 17 年基準（平成 17 年 = 100.0）で見ると、年平均指数において、生産指数は 99.0 となり、対前年比で 0.2%の上昇、出荷指数は 103.8 となり、対前年比で 1.6%の上昇、在庫指数は 101.2 となり、対前年比で 4.0%の上昇となった。

本県の鉱工業の推移（平成 15 年以降）をみると、生産指数は平成 15 年から平成 18 年にかけては低下したが、平成 19 年から 3 年連続して上昇した。出荷指数は平成 15 年から連続して低下していたが、平成 20 年から 2 年連続して上昇した。在庫指数は平成 19 年から 2 年連続して低下していたが、3 年ぶりの上昇となった。生産指数の上昇要因を業種別にみると、石油製品工業、食料品工業、繊維工業（総合）などが上昇したことにより、全体として対前年比で 0.2%の上昇となった。出荷指数の上昇要因を業種別にみると、石油製品工業、食料品工業、木材・木製品工業などが上昇したことにより、全体として対前年比で 1.6%の上昇となった。在庫指数の上昇要因を業種別にみると、食料品工業、鉱業、繊維工業（総合）などの上昇により、全体として対前年比で 4.0%の上昇となった。

なお、石油を除く鉱工業指数において、生産指数は 97.7 となり、対前年比で 1.5%の低下、出荷指数は 98.3 となり、対前年比で 3.6%の低下、在庫指数は 101.4 となり、対前年比で 5.1%の上昇となった。

第 1 表 沖縄県鉱工業指数及び前年比 (%) (平成17年 = 100.0)

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
生産指数(原指数)	114.5	107.3	100.0	97.6	97.7	98.8	99.0
上昇率 (%)	3.0	6.3	6.8	2.4	0.1	1.1	0.2
出荷指数(原指数)	133.8	113.3	100.0	97.0	95.1	102.2	103.8
上昇率 (%)	1.8	15.3	11.7	3.0	2.0	7.5	1.6
在庫指数(原指数)	131.2	109.5	100.0	101.0	100.5	97.3	101.2
上昇率 (%)	5.9	16.5	8.7	1.0	0.5	3.2	4.0

第 2 表 石油を除く鉱工業指数及び前年比 (%) (平成17年 = 100.0)

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
生産指数(原指数)	105.4	105.7	100.0	97.5	99.6	99.2	97.7
上昇率 (%)	4.2	0.3	5.4	2.5	2.2	0.4	1.5
出荷指数(原指数)	107.7	108.7	100.0	97.6	100.4	102.0	98.3
上昇率 (%)	4.5	0.9	8.0	2.4	2.9	1.6	3.6
在庫指数(原指数)	90.1	97.1	100.0	105.0	102.3	96.5	101.4
上昇率 (%)	5.0	7.8	3.0	5.0	2.6	5.7	5.1

第3表 沖縄県 鉱工業指数及び前期比(%)

(平成17年 = 100.0)

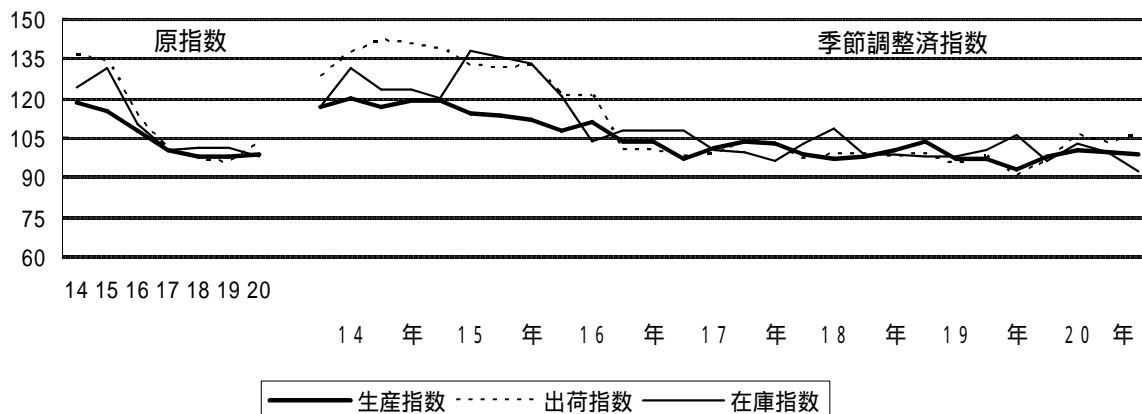
	平成20年 季節調整済指数				平成21年 季節調整済指数			
	期	期	期	期	期	期	期	期
生産指数(季調済)	98.0	100.4	99.0	98.5	102.5	97.2	98.4	97.0
上昇率(%)	6.1	2.4	1.4	0.5	4.1	5.2	1.2	1.4
出荷指数(季調済)	96.3	105.6	102.4	105.8	104.8	103.9	105.2	100.6
上昇率(%)	6.5	9.7	3.0	3.3	0.9	0.9	1.3	4.4
在庫指数(季調済)	96.0	102.8	98.9	92.3	97.8	102.1	105.2	99.3
上昇率(%)	9.6	7.1	3.8	6.7	6.0	4.4	3.0	5.6

第4表 石油を除く鉱工業指数及び前期比(%)

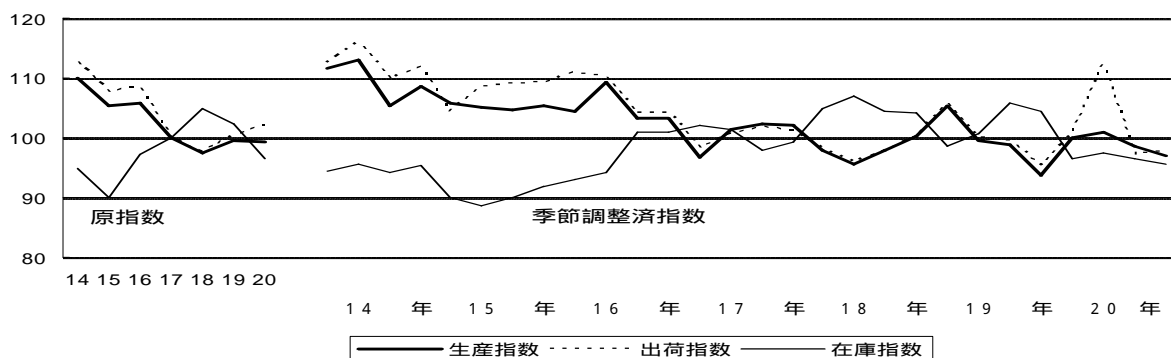
(平成17年 = 100.0)

	平成20年 季節調整済指数				平成21年 季節調整済指数			
	期	期	期	期	期	期	期	期
生産指数(季調済)	100.1	101.0	98.6	97.0	101.0	95.7	96.7	96.4
上昇率(%)	6.8	0.9	2.4	1.6	4.1	5.2	1.0	0.3
出荷指数(季調済)	100.8	112.4	97.2	97.9	100.3	98.5	97.7	96.2
上昇率(%)	5.8	11.5	13.5	0.7	2.5	1.8	0.8	1.5
在庫指数(季調済)	96.5	97.4	96.5	95.5	100.9	102.2	101.6	100.8
上昇率(%)	7.6	0.9	0.9	1.0	5.7	1.3	0.6	0.8

第1図 沖縄県鉱工業指数の推移



第2図 石油を除く鉱工業指数の推移



(1) 生産

業種別の動き

生産指数は、鉄鋼業（対前年比 13.1%）、金属製品工業（同 11.2%）、鉱業（同 9.6%）など7業種が低下したものの、繊維工業(総合)（同 30.8%）、石油製品工業（同 18.7%）、木材・木製品工業（同 14.7%）など4業種が上昇したため、対前年比で0.2%の上昇となった。

四半期別にみると、次のとおりである。

1期は、金属製品工業（対前期比 13.1%）など4業種が低下したものの、繊維工業(総合)（同 19.1%）など8業種で上昇したため、対前期比で4.1%の上昇となった。

2期は、木材・木製品工業（対前期比 49.2%）など3業種が上昇したものの、化学工業（同 9.8%）など8業種が低下したため、対前期比で5.2%の低下となった。

3期は、木材・木製品工業（対前期比 19.2%）など4業種が低下したものの、繊維工業(総合)（同 19.4%）など7業種が上昇したため、対前期比で1.2%の上昇となった。

4期は、金属製品工業（対前期比 17.3%）など3業種が上昇したものの、石油製品工業（同 13.3%）など8業種が低下したため、対前期比で1.4%の低下となった。

第5表 業種別生産指数の動き

(平成17年 = 100.0)

	ウェイト	原指数			季節調整済指数					対前年(期)上昇率(%)					
					H20		H21			原指数		H21 季節調整済指数			
		19年	20年	21年	期	期	期	期	期	20年	21年	期	期	期	期
鉱工業総合	10000.0	97.7	98.8	99.0	98.5	102.5	97.2	98.4	97.0	1.1	0.2	4.1	5.2	1.2	1.4
鉄鋼業	393.8	99.6	94.4	82.0	75.3	82.1	78.9	81.3	85.7	5.2	13.1	9.0	3.9	3.0	5.4
金属製品工業	796.8	94.7	94.9	84.3	87.8	76.3	93.1	76.5	89.7	0.2	11.2	13.1	22.0	17.8	17.3
窯業・土石製品工業	1630.8	91.7	86.5	84.5	90.0	88.1	83.4	87.3	80.4	5.7	2.3	2.1	5.3	4.7	7.9
化学工業	172.5	99.9	98.3	89.4	97.8	92.1	83.1	94.5	89.5	1.6	9.1	5.8	9.8	13.7	5.3
石油製品工業	852.6	77.1	95.7	113.6	117.1	119.8	112.1	121.3	105.2	24.1	18.7	2.3	6.4	8.2	13.3
パルプ・紙・紙加工品工業	138.8	110.2	110.2	105.6	111.2	106.6	104.7	106.4	104.7	0.0	4.2	4.1	1.8	1.6	1.6
繊維工業(総合)	151.5	63.5	83.4	109.1	90.8	108.1	100.6	120.1	115.6	31.3	30.8	19.1	6.9	19.4	3.7
木材・木製品工業	13.9	94.8	67.8	77.8	59.3	65.7	98.0	79.2	72.8	28.5	14.7	10.8	49.2	19.2	8.1
食料品工業	4434.4	99.7	101.5	102.7	100.7	107.6	98.9	100.5	101.4	1.8	1.2	6.9	8.1	1.6	0.9
その他の工業	1067.1	117.1	115.5	114.1	107.7	114.7	115.8	114.2	111.9	1.4	1.2	6.5	1.0	1.4	2.0
鉱業	347.8	104.9	97.9	88.5	93.9	94.0	89.3	86.5	83.7	6.7	9.6	0.1	5.0	3.1	3.2

(2) 出荷

業種別の動き

出荷指数は、金属製品工業（対前年比 24.1%）、鋳業（同 13.4%）、鉄鋼業（同 11.7%）など7業種が低下したものの、木材・木製品工業（同 15.9%）、石油製品工業（同 14.5%）などの4業種が上昇したため、対前年比で1.6%の上昇となった。

四半期別にみると、次のとおりである。

期は、木材・木製品工業（対前期比 15.1%）など5業種が上昇したものの、繊維工業（総合）（同 45.4%）など6業種が低下したため、対前期比で0.9%の低下となった。

期は、木材・木製品工業（対前期比 40.7%）など4業種が上昇したものの、化学工業（同 13.3%）など6業種が低下したため、対前期比で0.9%の低下となった。

期は、金属製品工業（対前期比 21.9%）など5業種が低下したものの、繊維工業（総合）（同 16.3%）など6業種が上昇したため、対前期比で1.3%の上昇となった。

期は、金属製品工業（対前期比 27.2%）など2業種が上昇したものの、窯業・土石製品工業（同 14.1%）など9業種が低下したため、対前期比で4.4%の低下となった。

第6表 業種別出荷指数の動き

(平成17年 = 100.0)

	ウェイト	原指数			季節調整済指数					対前年(期)上昇率(%)					
					H20		H21			原指数		H21 季節調整済指数			
		19年	20年	21年	期	期	期	期	期	20年	21年	期	期	期	期
鋳工業総合	10000.0	95.1	102.2	103.8	105.8	104.8	103.9	105.2	100.6	7.5	1.6	0.9	0.9	1.3	4.4
鉄鋼業	365.8	99.7	93.5	82.6	75.4	82.3	78.0	90.0	81.1	6.2	11.7	9.2	5.2	15.4	9.9
金属製品工業	686.4	95.7	114.1	86.6	88.3	74.2	97.1	75.8	96.4	19.2	24.1	16.0	30.9	21.9	27.2
窯業・土石製品工業	1135.4	91.7	86.4	81.5	88.6	84.6	80.3	87.8	75.4	5.8	5.7	4.5	5.1	9.3	14.1
化学工業	124.4	100.1	97.3	88.6	88.9	95.9	83.1	85.0	90.1	2.8	8.9	7.9	13.3	2.3	6.0
石油製品工業	2867.6	81.9	102.7	117.6	124.3	116.5	116.5	125.3	112.0	25.4	14.5	6.3	0.0	7.6	10.6
パルプ・紙・紙加工品工業	102.9	110.0	109.1	105.3	110.6	105.7	103.3	106.3	106.1	0.8	3.5	4.4	2.3	2.9	0.2
繊維工業(総合)	76.1	65.7	63.2	63.9	109.7	59.9	60.7	70.6	65.6	3.8	1.1	45.4	1.3	16.3	7.1
木材・木製品工業	13.2	95.0	64.7	75.0	54.8	63.1	88.8	77.4	73.8	31.9	15.9	15.1	40.7	12.8	4.7
食料品工業	3891.5	101.6	104.5	105.7	103.4	109.8	105.4	103.8	103.2	2.9	1.1	6.2	4.0	1.5	0.6
その他の工業	651.9	114.8	112.9	111.7	104.7	112.3	113.8	111.8	109.2	1.7	1.1	7.3	1.3	1.8	2.3
鋳業	84.8	109.5	94.8	83.3	91.4	89.1	85.4	84.8	75.3	13.4	12.1	2.5	4.2	0.7	11.2

(3) 在庫

業種別の動き

在庫指数は、金属製品工業（対前年比 21.5%）、木材・木製品工業（同 13.9%）の2業種が低下したものの、鋳業（同 22.7%）、パルプ・紙・紙加工品工業（同 19.9%）などの9業種が上昇したため、対前年比で4.0%の上昇となった。

四半期別にみると、次のとおりである。

期は、金属製品工業（対前期比 27.6%）など全業種が上昇し、対前期比で6.0%の上昇となった。

期は、化学工業（対前期比 10.0%）など3業種が低下したものの、石油製品工業（同 15.7%）など8業種が上昇したため、対前期比で4.4%の上昇となった。

期は、鉄鋼業（対前期比 22.1%）など4業種が低下したものの、化学工業（同 15.4%）など7業種が上昇したため、対前期比で3.0%の上昇となった。

期は、鋳業（対前期比 9.7%）など5業種が上昇したものの、金属製品工業（同 32.0%）など6業種が低下したため、対前期比で5.6%の低下となった。

第7表 業種別在庫指数の動き

(平成17年 = 100.0)

	ウェイト	原指数			季節調整済指数					対前年(期)上昇率(%)					
					H20		H21			原指数		H21 季節調整済指数			
		19年	20年	21年	期	期	期	期	期	20年	21年	期	期	期	期
鋳工業総合	10000.0	100.5	97.3	101.2	92.3	97.8	102.1	105.2	99.3	3.2	4.0	6.0	4.4	3.0	5.6
鉄鋼業	799.4	106.8	109.5	113.8	120.8	124.3	128.3	100.0	104.0	2.5	3.9	2.9	3.2	22.1	4.0
金属製品工業	350.2	94.7	112.6	88.4	75.0	95.7	91.4	98.0	66.6	18.9	21.5	27.6	4.5	7.2	32.0
窯業・土石製品工業	1595.6	92.2	48.4	49.6	46.8	50.0	51.2	49.1	48.3	47.5	2.5	6.8	2.4	4.1	1.6
化学工業	356.1	86.8	92.2	100.9	95.4	101.5	91.4	105.5	106.0	6.2	9.4	6.4	10.0	15.4	0.5
石油製品工業	2600.1	95.4	99.8	100.4	82.4	87.9	101.7	114.5	96.7	4.6	0.6	6.7	15.7	12.6	15.5
パルプ・紙・紙加工品工業	83.0	80.9	90.5	108.5	99.1	104.3	110.5	110.0	109.3	11.9	19.9	5.2	5.9	0.5	0.6
繊維工業(総合)	427.0	77.5	91.0	100.0	86.8	88.0	100.1	108.8	106.1	17.4	9.9	1.4	13.8	8.7	2.5
木材・木製品工業	28.6	45.6	36.6	31.5	30.2	30.8	32.4	32.2	30.8	19.7	13.9	2.0	5.2	0.6	4.3
食料品工業	3239.4	111.1	113.0	119.5	113.3	117.0	118.9	120.5	121.4	1.7	5.8	3.3	1.6	1.3	0.7
その他の工業	221.2	86.2	90.1	91.0	92.5	92.6	87.3	89.9	94.0	4.5	1.0	0.1	5.7	3.0	4.6
鋳業	299.4	134.4	145.2	178.1	163.6	164.1	174.7	178.1	195.4	8.0	22.7	0.3	6.5	1.9	9.7

2 業種別の動向

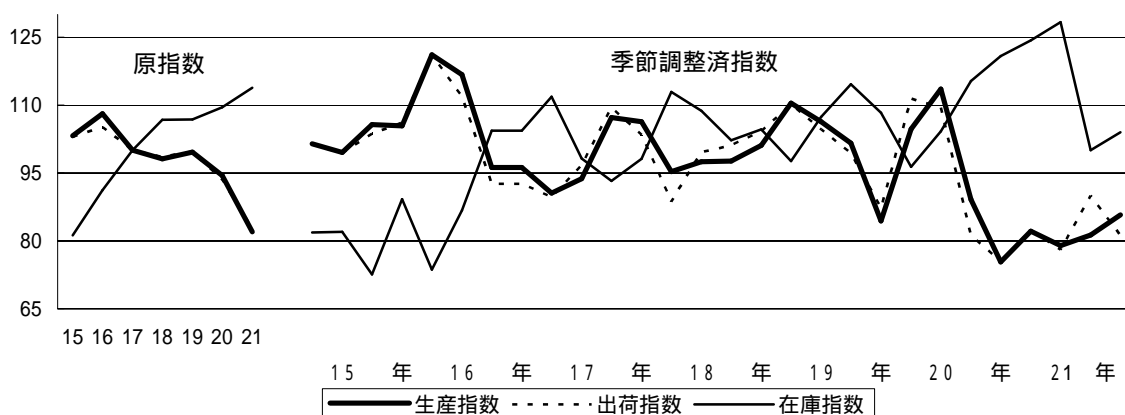
(1) 鉄鋼業

生産指数は、小形棒鋼、線材(その他用)、中形棒鋼などの低下によって82.0となり、対前年比13.1%の低下となった。

出荷指数は、小形棒鋼、線材(その他用)、中形棒鋼などの低下によって82.6となり、対前年比11.7%の低下となった。

在庫指数は、小形棒鋼、線材(その他用)、鉄線などの上昇によって113.8となり、対前年比3.9%の上昇となった。

第3図 鉄鋼業



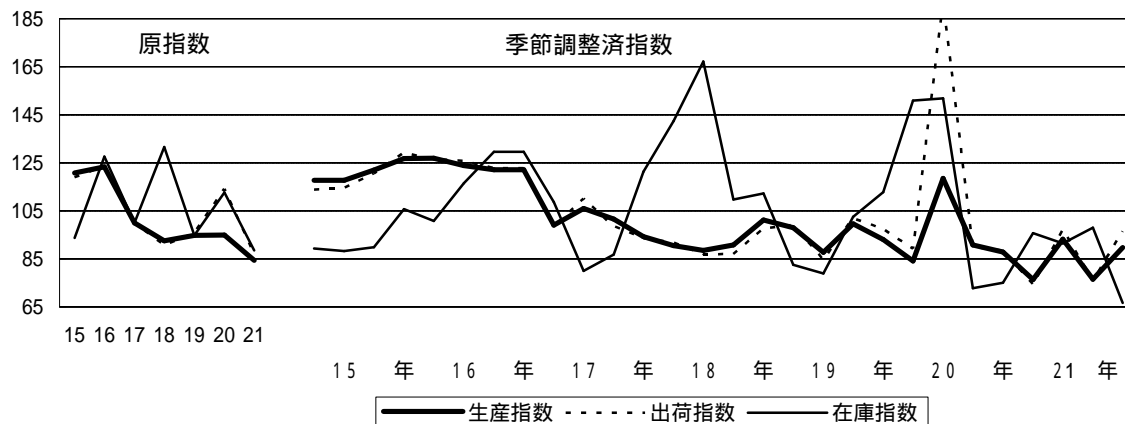
(2) 金属製品工業

生産指数は、鉄骨、アルミサッシ等、鉄丸くぎなどの低下によって84.3となり、対前年比11.2%の低下となった。

出荷指数は、アルミサッシ等、鉄骨、金網などの低下によって86.6となり、対前年比24.1%の低下となった。

在庫指数は、アルミサッシ等、金網、鉄丸くぎなどの低下によって88.4となり、対前年比21.5%の低下となった。

第4図 金属製品工業



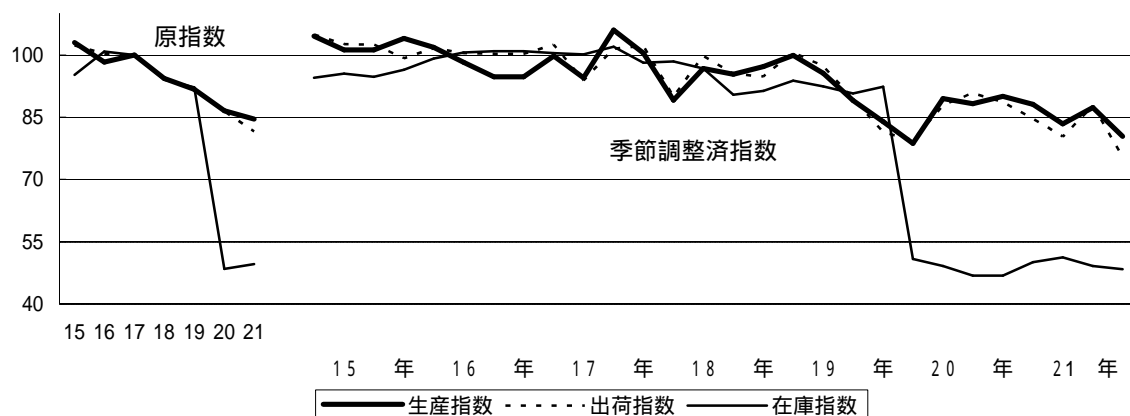
(3) 窯業・土石製品工業

生産指数は、道路用コンクリート製品、ポルトランドセメント(普通)、などの低下によって84.5となり、対前年比2.3%の低下となった。

出荷指数は、道路用コンクリート製品、ポルトランドセメント(普通)などの低下によって81.5となり、対前年比5.7%の低下となった。

在庫指数は、遠心力鉄筋コンクリート管、遠心力鉄筋コンクリートポールなどの上昇によって49.6となり、対前年比2.5%の上昇となった。

第5図 窯業・土石製品工業



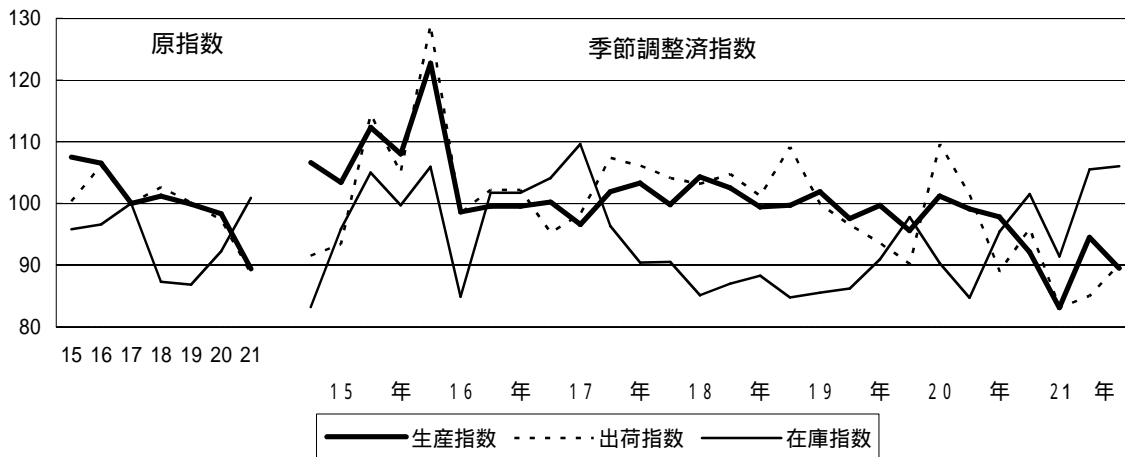
(4) 化学工業

生産指数は、農薬(その他)、配合肥料、農薬(液剤)などの低下によって89.4となり、対前年比9.1%の低下となった。

出荷指数は、配合肥料、農薬(その他)、農薬(液剤)などの低下によって88.6となり、対前年比8.9%の低下となった。

在庫指数は、配合肥料、農薬(その他)、酸素などの上昇によって100.9となり、対前年比9.4%の上昇となった。

第6図 化学工業



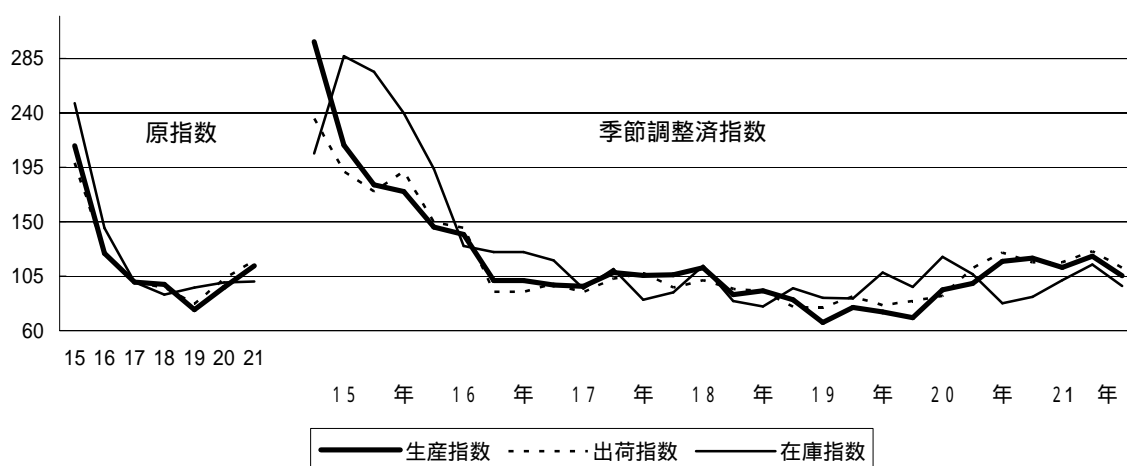
(5) 石油製品工業

生産指数は、ガソリン、C重油、灯油などの上昇によって 113.6 となり、対前年比 18.7%の上昇となった。

出荷指数は、ガソリン、C重油、灯油などの上昇によって 117.6 となり、対前年比 14.5%の上昇となった。

在庫指数は、軽油、ジェット燃料油、灯油などの上昇によって 100.4 となり、対前年比 0.6%の上昇となった。

第7図 石油製品工業



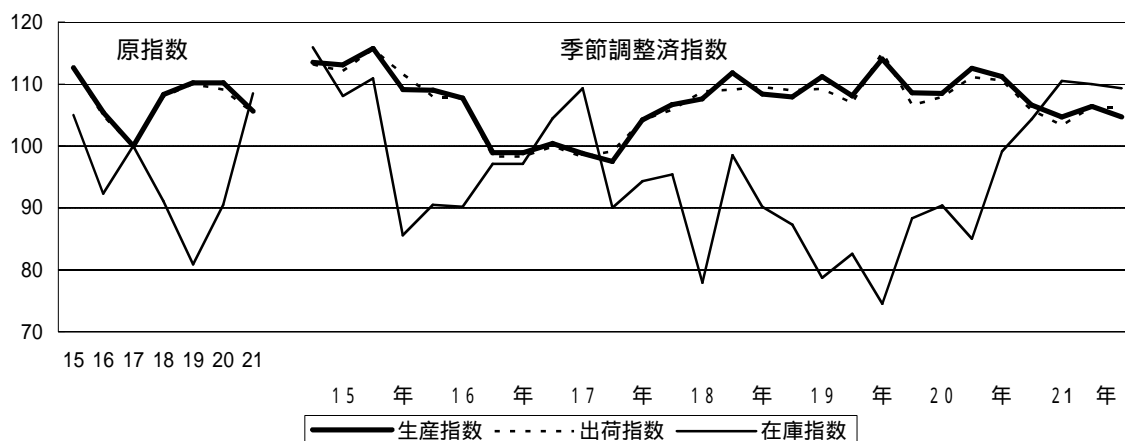
(6) パルプ・紙・紙加工品工業

生産指数は、トイレットペーパー、段ボール、ちり紙の低下によって 105.6 となり、対前年比 4.2%の低下となった。

出荷指数は、トイレットペーパー、段ボール、ちり紙の低下によって 105.3 となり、対前年比 3.5%の低下となった。

在庫指数は、トイレットペーパー、段ボール、ちり紙などの上昇によって 108.5 となり、対前年比 19.9%の上昇となった。

第8図 パルプ・紙・紙加工品工業



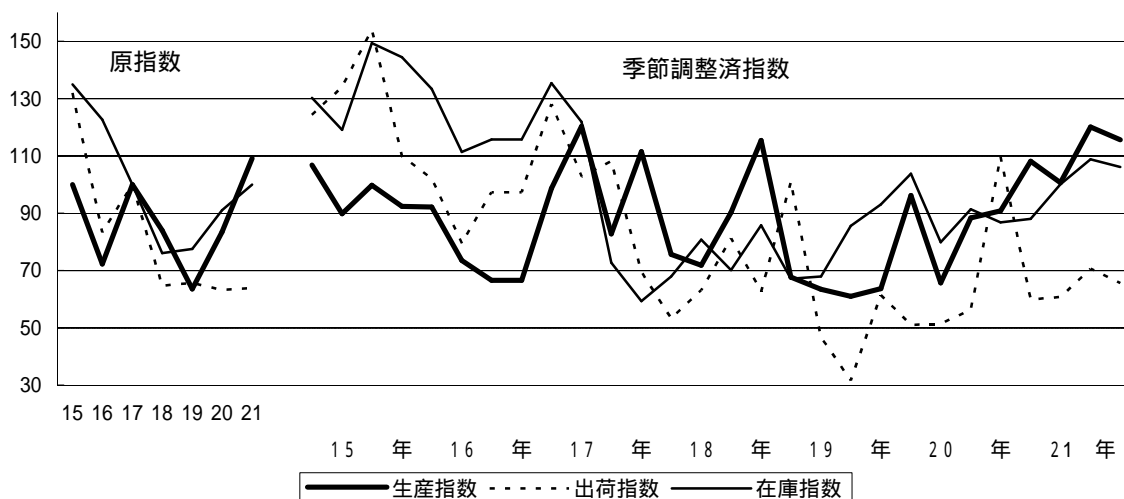
(7) 繊維工業(総合)

生産指数は、麻織物、外衣・中衣、綿織物の上昇によって 109.1 となり、対前年比 30.8%の上昇となった。

出荷指数は、麻織物、外衣・中衣、綿織物の上昇によって 63.9 となり、対前年比 1.1%の上昇となった。

在庫指数は、綿織物、絹織物、麻織物などの上昇によって 100.0 となり、対前年比 9.9%の上昇となった。

第9図 繊維工業(総合)



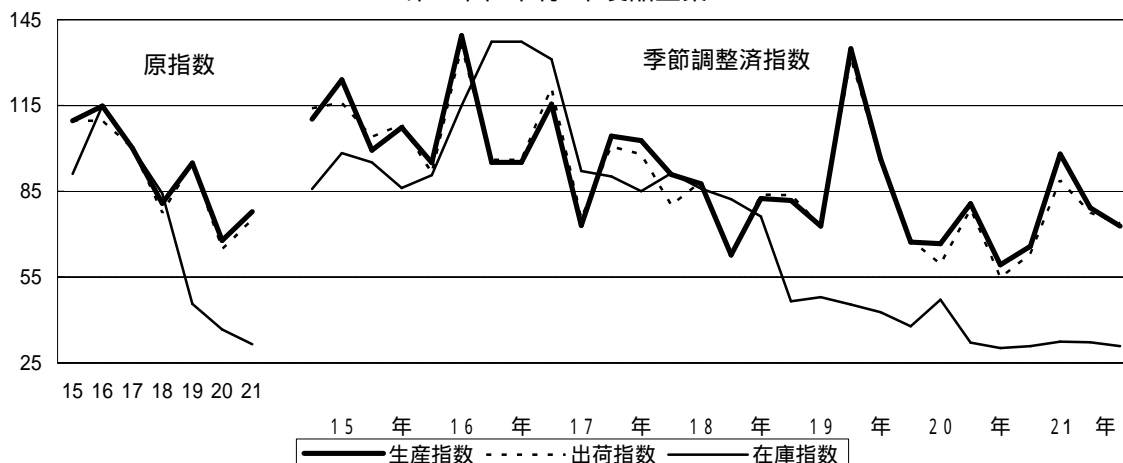
(8) 木材・木製品工業

生産指数は、特殊合板及び製材の上昇によって 77.8 となり、対前年比 14.7%の上昇となった。

出荷指数は、特殊合板及び製材の上昇によって 75.0 となり、対前年比 15.9%の上昇となった。

在庫指数は、特殊合板の低下によって 31.5 となり、対前年比 13.9%の低下となった。

第10図 木材・木製品工業



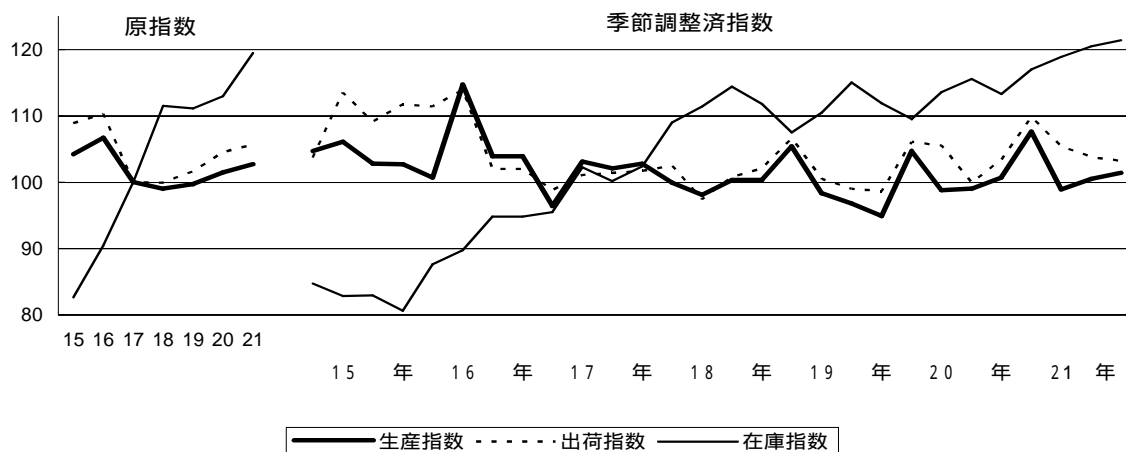
(9) 食料品工業

生産指数は、分蜜糖、清涼飲料・嗜好飲料、豚枝肉などの上昇によって 102.7 となり、対前年比 1.2% の上昇となった。

出荷指数は、分蜜糖、豚枝肉、清涼飲料・嗜好飲料などの上昇によって 105.7 となり、対前年比 1.1% の上昇となった。

在庫指数は、あわもり、肉缶詰、プロイラーなどの上昇によって 119.5 となり、対前年比 5.8% の上昇となった。

第11図 食料品工業



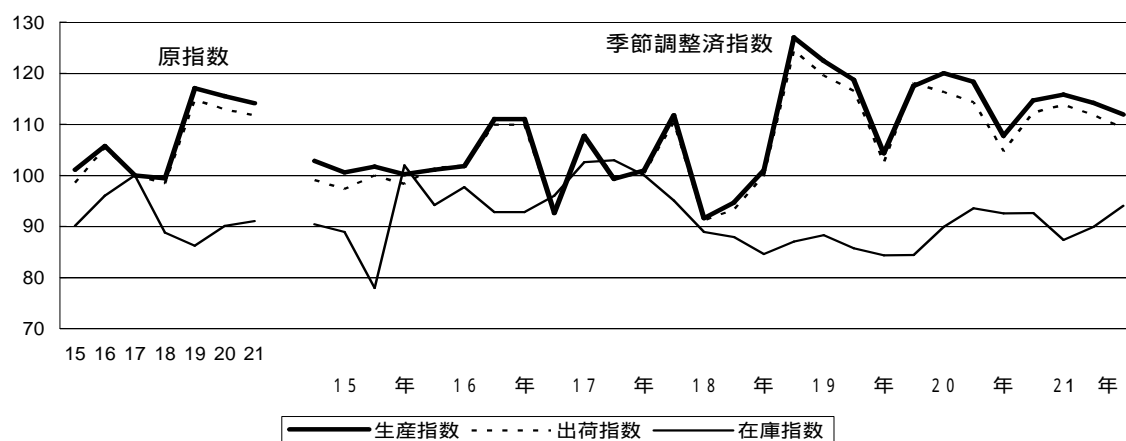
(10) その他の工業

生産指数は、アルミ圧延製品、発砲プラスチック製品の低下によって 114.1 となり、対前年比 1.2% の低下となった。

出荷指数は、アルミ圧延製品、発砲プラスチック製品の低下によって 111.7 となり、対前年比 1.1% の低下となった。

在庫指数は、アルミ圧延製品の上昇によって 91.0 となり、対前年比 1.0% の上昇となった。

第12図 その他工業



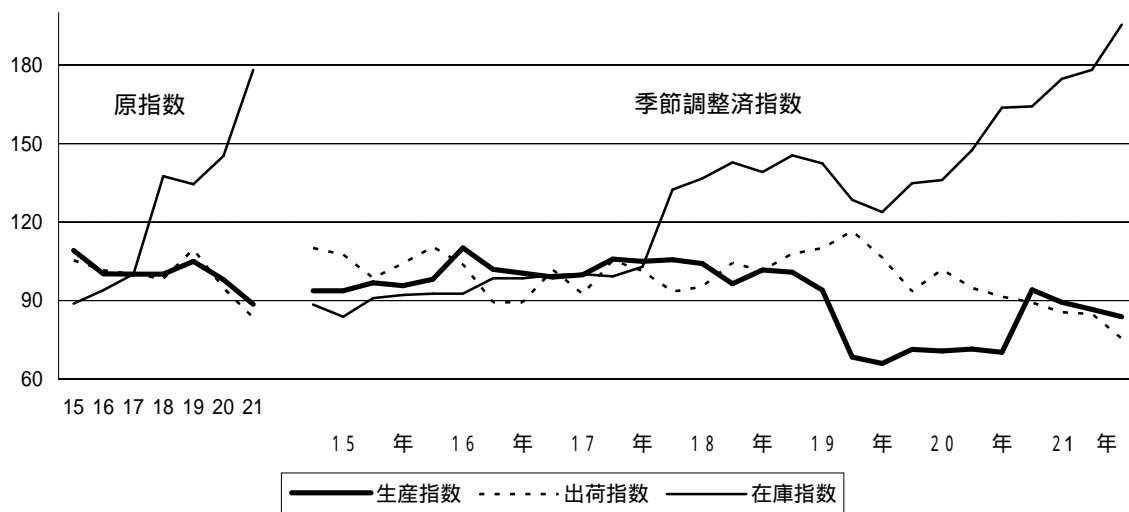
(11) 鉱業

生産指数は、石灰石及び軟けい石の低下によって 88.5 となり、対前年比 9.6%の低下となった。

出荷指数は、石灰石及び軟けい石の低下によって 83.3 となり、対前年比 12.1%の低下となった。

在庫指数は、石灰石の上昇によって 178.1 となり、対前年比 22.7%の上昇となった。

第13図 鉱業



3 財別の動向

《生産》

- (1) 生産の動向を財別で見ると、最終需要財は 92.3 となり、対前年比で 0.5%の低下、生産財は 113.6 となり、対前年比で 1.4%の上昇、全体としては 99.0 となり、対前年比で 0.2%の上昇となった。
- (2) 最終需要財の投資財（建設財）は 84.5 となり、対前年比で 6.2%の低下、消費財（非耐久消費財）は 97.5 となり、対前年比で 3.1%の上昇となった。
- (3) 生産財の鉱工業用生産財は 114.3 となり、対前年比で横ばい、その他用生産財は 113.0 となり、対前年比で 2.8%の上昇となった。

《出荷》

- (1) 出荷の動向を財別で見ると、最終需要財は 96.7 となり、対前年比で 0.6%の低下、生産財は 116.9 となり、対前年比で 5.0%の上昇、全体としては 103.8 となり、対前年比で 1.6%の上昇となった。
- (2) 最終需要財の投資財（建設財）は 83.6 となり、対前年比で 13.4%の低下、消費財（非耐久消費財）は 103.2 となり、対前年比で 5.6%の上昇となった。
- (3) 生産財の鉱工業用生産財は 119.3 となり、対前年比で 0.3%の低下、その他用生産財は 115.9 となり、対前年比で 7.6%の上昇となった。

《在庫》

- (1) 在庫の動向を財別で見ると、最終需要財は 99.0 となり、対前年比で 4.7%の上昇、生産財は 105.3 となり、対前年比で 2.6%の上昇、全体としては 101.2 となり、対前年比 4.0%の上昇となった。
- (2) 最終需要財の投資財（建設財）は 71.4 となり、対前年比で 2.1%の低下、消費財（非耐久消費財）は 117.3 となり、対前年比で 7.5%の上昇となった。
- (3) 生産財の鉱工業用生産財は 131.5 となり、対前年比で 12.2%の上昇、その他用生産財は 95.4 となり、対前年比で 1.8%の低下となった。

第8表 財別生産指数

(平成17年 = 100.0)

	ウェイト	生産指数(原指数)							対前年上昇率(%)					
		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
鉱工業	10000.0	114.5	107.3	100.0	97.6	97.7	98.8	99.0	6.3	6.8	2.4	0.1	1.1	0.2
最終需要財	6865.5	109.0	105.1	100.0	96.7	94.1	92.8	92.3	3.6	4.9	3.3	2.7	1.4	0.5
投資財	2729.0	108.8	107.2	100.0	94.6	94.2	90.1	84.5	1.5	6.7	5.4	0.4	4.4	6.2
資本財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設財	2729.0	108.8	107.2	100.0	94.6	94.2	90.1	84.5	1.5	6.7	5.4	0.4	4.4	6.2
消費財	4136.5	109.2	103.7	100.0	98.1	94.1	94.6	97.5	5.0	3.6	1.9	4.1	0.5	3.1
耐久消費財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非耐久消費財	4136.5	109.2	103.7	100.0	98.1	94.1	94.6	97.5	5.0	3.6	1.9	4.1	0.5	3.1
生産財	3134.5	126.5	112.0	100.0	99.4	105.6	112.0	113.6	11.5	10.7	0.6	6.2	6.1	1.4
鉱工業用生産財	1496.7	114.7	111.2	100.0	100.3	108.7	114.3	114.3	3.1	10.1	0.3	8.4	5.2	0.0
その他用生産財	1637.8	137.3	112.7	100.0	98.5	102.7	109.9	113.0	17.9	11.3	1.5	4.3	7.0	2.8

第9表 財別出荷指数

(平成17年 = 100.0)

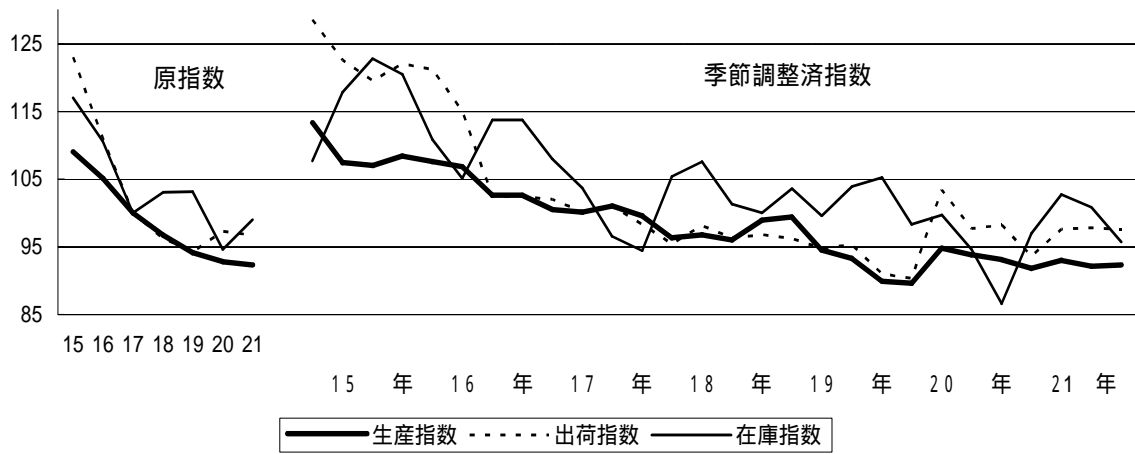
	ウェイト	生産指数(原指数)							対前年上昇率(%)					
		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
鉱工業	10000.0	133.8	113.3	100.0	97.0	95.1	102.2	103.8	15.3	11.7	3.0	2.0	7.5	1.6
最終需要財	6485.0	123.0	111.0	100.0	96.2	94.2	97.3	96.7	9.8	9.9	3.8	2.1	3.3	0.6
投資財	2126.3	108.2	108.9	100.0	94.0	94.7	96.5	83.6	0.6	8.2	6.0	0.7	1.9	13.4
資本財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設財	2126.3	108.2	108.9	100.0	94.0	94.7	96.5	83.6	0.6	8.2	6.0	0.7	1.9	13.4
消費財	4358.7	130.2	112.0	100.0	97.3	94.0	97.7	103.2	14.0	10.7	2.7	3.4	3.9	5.6
耐久消費財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非耐久消費財	4358.7	130.2	112.0	100.0	97.3	94.0	97.7	103.2	14.0	10.7	2.7	3.4	3.9	5.6
生産財	3515.0	153.6	117.6	100.0	98.6	96.7	111.3	116.9	23.4	15.0	1.4	1.9	15.1	5.0
鉱工業用生産財	1063.3	124.2	115.3	100.0	101.4	109.0	119.7	119.3	7.2	13.3	1.4	7.5	9.8	0.3
その他用生産財	2451.7	166.4	118.6	100.0	97.4	91.4	107.7	115.9	28.7	15.7	2.6	6.2	17.8	7.6

第10表 財別在庫指数

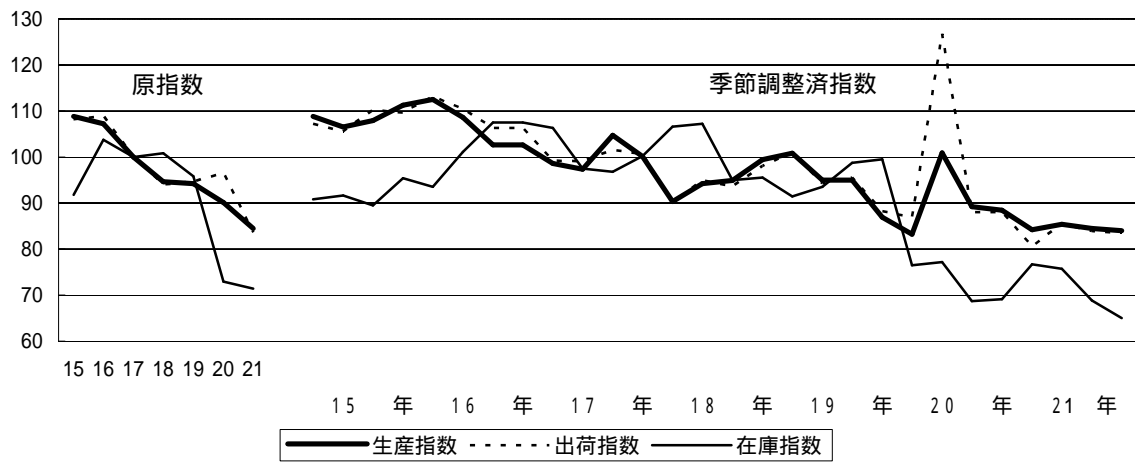
(平成17年 = 100.0)

	ウェイト	生産指数(原指数)							対前年上昇率(%)					
		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
鉱工業	10000.0	131.2	109.5	100.0	101.0	100.5	97.3	101.2	16.5	8.7	1.0	0.5	3.2	4.0
最終需要財	6596.4	117.0	110.6	100.0	103.0	103.1	94.6	99.0	5.5	9.6	3.0	0.1	8.2	4.7
投資財	2631.8	91.8	103.7	100.0	100.8	95.8	72.9	71.4	13.0	3.6	0.8	5.0	23.9	2.1
資本財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設財	2631.8	91.8	103.7	100.0	100.8	95.8	72.9	71.4	13.0	3.6	0.8	5.0	23.9	2.1
消費財	3964.6	133.8	115.2	100.0	104.4	108.0	109.1	117.3	13.9	13.2	4.4	3.4	1.0	7.5
耐久消費財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非耐久消費財	3964.6	133.8	115.2	100.0	104.4	108.0	109.1	117.3	13.9	13.2	4.4	3.4	1.0	7.5
生産財	3403.6	158.5	107.2	100.0	97.3	95.5	102.6	105.3	32.4	6.7	2.7	1.8	7.4	2.6
鉱工業用生産財	929.8	87.9	87.6	100.0	122.5	114.6	117.2	131.5	0.3	14.2	22.5	6.4	2.3	12.2
その他用生産財	2473.8	185.1	114.6	100.0	87.8	88.3	97.1	95.4	38.1	12.7	12.2	0.6	10.0	1.8

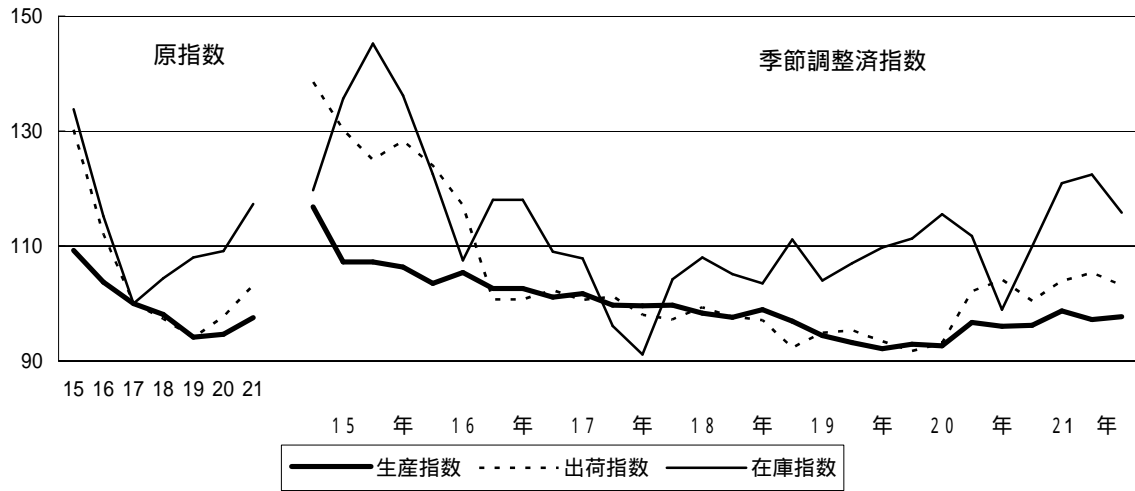
第14図 最終需要財



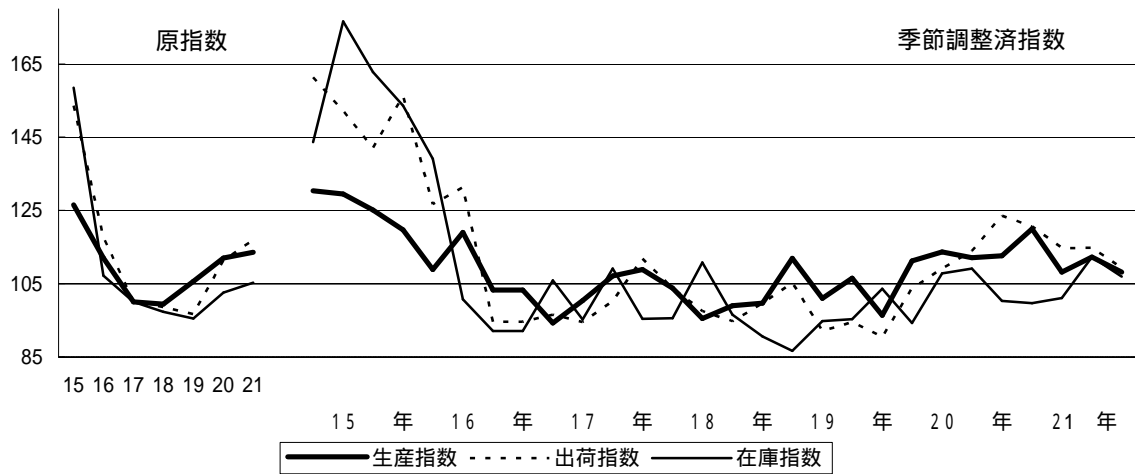
第15図 建設財



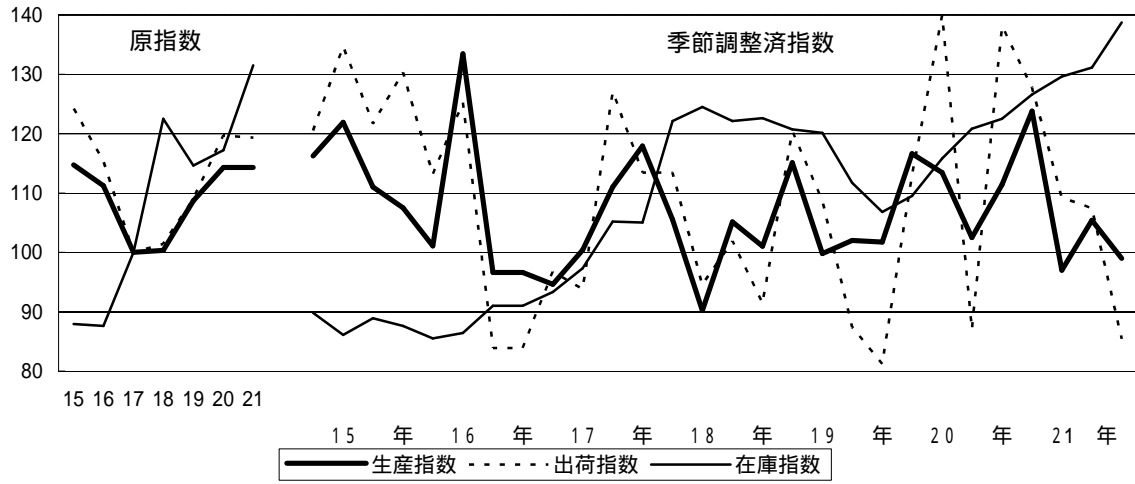
第16図 非耐久消費財



第17図 生産財



第18図 鉱工業用生産財



第19図 その他用生産財

